

[様式第13号]

質 問 事 項	回 答
<p>3 : AW-5, 6, 7, 8, AG-1, 2 で延焼の恐れ の範囲に付く換気ダクト目隠しルー バーは防火設備の対応不可のため、 A-115 図 サッシ詳細図 4 (AW-5, 6, 7, 8) (参考図) の St ダクト受 けを t1.6 とし、ダクト部に防火ダン パーを取付ける事と考えて宜しいで しょうか。 また、防火ダンパーの取 付けは設備工事と考えて宜しいで しょうか。 ご指示願います。</p>	<p>宜しいです。 防火ダンパー設置工事は設備工事となりま す。</p>
<p>4 : A-089 図 部分詳細図 1 D-10 ラ イニングの仕上げでメラミン化粧合 板 t=2.5 との記載が有りますが、メラ ミン化粧合板 t=2.5 で該当する製品 が見当たりません。アイカ工業㈱の 「アイカマーレスボード(耐摩耗化粧 合板) t=2.5」同等品と考えて宜しいで しょうか。 ご指示願います。</p>	<p>抗菌メラミン不燃化粧板 t=3.0 とします。 ※アイカ工業(株)セラール同等品とします。</p>
<p>5 : A-086 図 標準詳細図 1 遮音間仕 切詳細図において、M-1~M-7 間仕切 にGW充填 24K t50との記載が有り、 建築工事数量内訳書 内装工事内部 間仕切グラスウール充填 t=100 24kg と記載されております。 グラスウー ル充填は t=50 24kg と考えて宜しいで しょうか。 ご指示願います。</p>	<p>グラスウール充填は t100 24kg とします。</p>
<p>6 : 鉄骨工事の H 型鋼についてですが、電 炉材使用可能と考えて宜しいでしょう か。ご指示願います。</p>	<p>梁、柱の主架構は、高炉製品とします。</p>

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。